

新しい時代に継承

つながり育てる 子どもの笑顔



熱心に聞き入る参加者

子どもたちの健全育成と福祉向上のため、家庭・学校・地域・関連機関等との連携に努めていきたい」とあいさつした。

はじめに正田啓二県P連会長は「PTAとは何か。保護者と教職員が協力し子どもの健全育成を目指すため作られた組織である。活動する一人ひとりの力が結集し成り立つ。昨今、子どもたちが巻き込まれる事件事故が多発している。PTAは学校・地域・行政等と協力、連携し地域一体とな

時代とともに

り環境づくりに取り組むことが重要。また、子どもたちの安全・安心への取組も時代の変化により新たに考え直さなければならぬ。PTAに対する考え方に加え、教員の働き方改革や、新学習指導要領の完全実施、携帯電話の学校持ち込みの是非など、PTAを取り巻く環境も変わりつつある。子どもたちは、社会全体で見守られ育つていく。単

大分県PTA連合会
令和元年度
第71回 定期総会

令和元年度大分県PTA連合会定期総会が6月7日、広瀬勝員大分県知事(代理後藤藤一県教育庁教育次長)をはじめとする多数の来賓を迎え、県下16郡市等P連の代議員と被表彰者を含む約100名が出席して県教育会館で開催された。子どもたちを取り巻く社会環境が変化中、家庭・学校・地域と連携を密にし、社会全体で子どもたちの健やかな成長を支える環境づくりに取り組んでいくことを宣言した。

大分県PTA



はぐく美

発行所
大分市大字下郡496-38
大分県教育会館2F
大分県PTA連合会
☎(097)556-9055
責任者
池部 英明
印刷所
大分市下郡3154の22
九州凸版印刷株式会社



2 広報紙コンクール
受賞校一覧



3 県P連幹部研修会



令和元年度の役員紹介

池部 英明	日 出 町	水 江 泰彦	豊後高田市	脇坂 裕子	別 府 市
副会長	横松 寛二	中 津 市	大塚 俊夫	別 府 市	御手洗 歩
参 事	小野 伸介	宇 佐 市	伊藤みどり	杵 築 市	吉 良 肇
赤峯慎太郎	大 分 市	余 長 幸	日 出 町	竹 田 市	足 達 崇徳
鄭 加代	由 布 市	伊藤 智英	国東市豊後村	白 杵 市	二 宮 保秀
松 貴宏	津 久 見 市	石 井 哲也	白 杵 市	佐 伯 市	相 談 役
左 弘美	津 久 見 市	曾 宮 康生	佐 伯 市	竹 田 市	正 田 啓二
与 敦雄	津 久 見 市	原 嶋 健吾	豊後大野市	日 田 市	富 永 大輔
松尾 暢浩	教 師 代 表 (少)	河 津 勇成	日 田 市	玖 珠 郡	濱 地 京子
理事	池部 英明	相 良 和利	玖 珠 郡	濱 地 京子	濱 地 京子



被表彰者の皆さん

未来をつくる人づくり

広瀬知事は「大分県は、教員の指導力向上による授業改善や「協育」ネットワークを

活用した学校内外での体験活動や補充学習など、あらゆる手段・機会をとらえ子どもの自己実現を支える取組を進めている。教育改革への組織的な取組と共に家庭・地域が一体となった教育活動への支援・協力の成果が子どもたちの学力向上に表れはじめてい

る中、ネットモラルの未熟さやいじめ、不登校など子どもの心・命に関わる課題が深刻化する中、PTAが取り組むべき活動を再認識した。また事業計画案・収支予算案が出され、いずれも承認された。役員改選について選考委員

長より経過が報告され、新会長に池部英明副会長が推薦され承認された。また、令和元年度の役員も承認され、新体制が誕生した。

子どもたちの輝く未来のために



大分県PTA連合会
池部 英明

第71回定期総会で承認され、第20代会長を務めさせていただくことになりました池部です。大分県の子どもの笑顔のために、PTA活動にご尽力くださいました、歴代の会長をはじめとするみなさまの熱い想いをしっかりと受け止め、感謝と敬意

をもって、微力ではありますが、一杯務めさせていただきます。さて私は、中3、

中1、小4の3児の親です。子育てを通して今、この時代、この社会で、子どもの成長に一喜一憂、喜怒哀楽する毎日過ごしています。みなさまと同じ視野で子どもの成長を願う、現役のPTA会員の一人でもありま

プロフィール

平成25年度～28年度 日出町立豊岡小学校P会長
平成25年度 日出町P連会長
平成28年度～29年度 大分県P連理事
平成29年度～30年度 日出町P連顧問
平成30年度 日出町立豊岡小学校P副会長
大分県P連副会長

子どもの数が少なくなつた今、子どもも同志が切磋琢磨する機会を減少させている。子ども同志の育ち合いが自然であった昔と違い、住居環境、安全、ライフスタイルの多様化などの影響もあって子ども自身が鍛えられ自ら成長する機会が少ない▼子ども同志が切磋琢磨するための「空想、時間、仲間」の三問が子ども同志から消えたようにならない▼また少子化は、親の、少ない子どもに対する過保護、過干渉を生みやすく、そのために子どもたちは、常に周囲の大人の視線を感じながらの生活を余儀なくされる。大人にとって都合のよい子どもとしての育ちを望まれる。その結果、子どもらしい伸び伸びとした育ちが保障され得ないことも大きな問題である▼他の子と比較し競争心をあおらないこと。人とのお互いを大切にしていること、戸外遊びや周りの自然にかかわることなどが、子どもたちにとって大切になる▼親自身が親としての育ちを実感することとは、子育てへの自信や喜びとなり、そうした親の育ちが子どもたちの望ましい育ちへとつながっていくことを私たちは忘れてはならない▼ともすると私たちは「より早くより効率的に賢く育てること」がよい子育てだと考えて子どもを育てていくためには何が本当に大切なかがわからなくなり「子育てはハンディキャップ」との意識を抱くようになつてしまふ▼今、本当に求められるべきことは、目の前の子どもたちをしっかりと見つめること、子どもが成長する上ではどんなに時間をかけても、ポジティブな体験もネガティブな体験も必要だということをおきたい。



斬新な見出しで読み手にインパクトを与える



県知事賞の鶴岡小P会長と足田会長



講評に聞き入る受賞者

県知事賞の鶴岡小P会長と足田会長... 斬新な見出しで読み手にインパクトを与える... 記事作りの重要性を述べた。

講評に聞き入る受賞者... 活動の成果を表すものとの心から敬意を表す。PTA広報紙は、会員や地域の方に子どもや学校に対する最新の情報を提供し、地域総ぐるみで子どもを育てる意識を醸成する役割がある。

表彰式では来賓・受賞校の代表者約60名が出席する中、正田啓二県P連会長が「PTA広報紙は、保護者の思いやPTA活動を会員や地域の方に伝える重要な役割を担っており、家庭・学校・地域を結びつける架け橋になっていく。応募された116校の新聞は、子どもや保護者がいきいきと活動に取り組む様子が手にと

最後に岩尾淳一審査委員長が感銘を受けた本を交え講評。「県知事賞を受賞された佐伯市立鶴岡小学校の「広報つるおか」は、見出しに平易な言葉を使いユニーク。モノクロの紙面が迫力を感じさせた。116点の風味のある広報紙は、食べ物で言えば味わい深い高級品。一校一校の個性が表現されていた。今後、広報活動をするうえで子どもを見る目は重要になる。部員同士で子どものことを話題にして、様々な角度から見て記事にする。それは食べ物の好き嫌いをなくすなどの生活指導的なことに限らず、子どもたちが生き生きと世の中であらば、それに立ち向かう強い意志や力、人と人との関わり合いが感じられるような内容が必要ではないか。誰もが知っている表面的な内容ではなく、文章から書き手が伝えたい思いや言葉の背景にあるものを読み取れる記事作りが大事。子どもたちが生き生きと打ち勝つ力をつけるためのメッセージを保護者の視点から発信してほしい。難しい課題だが部員相互が協力し、是非取り組んでいただきたい」と記事作りの重要性を述べた。

第42回大分県PTA広報紙コンクール表彰式が4月16日に県教育会館で開催された。県内の小・中学校PTA・育友会から、116点の応募があり、38点が受賞した。



県知事賞受賞

佐伯市立鶴岡小学校PTA

広報紙の役割

表彰の後、石井利治県教育庁社会教育課課長(代理)矢野修典教育庁社会教育課主任社会教育主事兼課長補佐(総括)が「応募作品は、いずれも力作揃いと聞いている。広報部員の熱心な取組だけに留まらず、日頃充実したPTA活動の成果を表すものとの心から敬意を表す。PTA広報紙は、会員や地域の方に子どもや学校に対する最新の情報を提供し、地域総ぐるみで子どもを育てる意識を醸成する役割がある。受賞した広報紙は、PTAの課題解決や組織の活性化、会員の声が紙面に反映され、活動意欲を高める内容

が共感された。この受賞を契機に、さらに魅力ある広報活動、紙面作りに取り組みんでいただきたい」と祝辞を述べた。

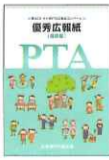
審査員表: 岩尾 淳一 (委員長) 大分県PTA連合会「はぐく美」顧問, 佐々木 稔 大分合同新聞社 主幹編集委員兼整理部長兼校関係部長, 佐藤由美子 大分市立戸次中学校校長, 矢野 修 大分県教育庁社会教育課主任 社会教育主事兼課長補佐(総括), 足田 啓二 大分県PTA連合会会長 (敬称略)



一紙一紙を手に取り丁寧に審査

お知らせ

☆第42回大分県PTA広報紙コンクール優秀広報紙縮刷版 1冊800円で縮刷版を販売します。ご希望の方は、県P連事務局までお申し込み下さい。県内の各小・中・特別支援学校には都市P連を通して1冊贈呈します。大分県PTA連合会事務局 ☎(097) 556-9055



思いを伝える 紙面作り

紙面作り... 思いを伝える... 見出しは興味、関心を持たせ惹きつける言葉にする。写真に頼りすぎず、読み手の心をつかむ言葉を選び、考えさせる文章にする。目を引くレイアウトで自然に文章へ誘いこむ。文字や写真をぎっしりつめて余白をたっぷり使

思いを伝える... 紙面作り... 県知事賞受賞の佐伯市立鶴岡小学校P連会長は「部員の大半が広報紙を読んだことがない現状を踏まえ、中学校生活の中で関心が高い『進路』を題材に選び、子どもたちが明るい未来をベストチョイスしてほしいとの願いもこめられた。部員全体でテーマを念頭に置き、コラムや編集後記も進路に関する内容で心をこめた」とこれまでの活動を振り返った。式後は、暗れやかな笑顔で記念撮影を行う姿が見られた。



お母さん、私のこと好き? この言葉は、子どもが幼い頃、時々私に向けられていた言葉です。ある時それは、私が子どもを叱ることが増えている時に投げかけられていたのだと気づきました。そして、当たり前かと思っていた「大好きだからこそ叱る」は、自分にとっての常識で、伝わっているはずだ、という押しつけになっていくことに向き合

第42回大分県PTA広報紙コンクール入賞校表. 県知事賞: 「広報つるおか」鶴岡小 (佐伯市). 県PTA連合会長賞: 「れい峰」 植田東中 (大分市), 「ほうふ」 豊府小 (大分市), 「夢つるや」 鶴谷中 (佐伯市), 「はつせ」 南大分小 (大分市), 「あおがき」 大分大学教育学部附属中 (大分市). 県議会議長賞: 「さか小たいむす」 坂ノ市小 (大分市). 県教育長賞: 「せんだん」 東大分小 (大分市), 「たかせ」 高瀬小 (日田市). 県小学校長会長賞: 「育友会報咸宜」咸宜小 (日田市). 優良賞 (順不同): 鶴居小, 城南小, 明治北小, 附属小, 明野中, 佐伯東小, 朝日小, 下郡小, 東植田小, 南大分中, 大東中, 直川小, 南立石小, 津留小, 川添小, 滝尾中, 下ノ江小, 光岡小.

人は、それぞれが育った環境や経験したこと、現在の環境によって考え方や行動が違うというところを頭において接することで、しっかりと伝え合

梓築市PTA連合会 副会長 手島 佳恵



小野伸介県P連副会長が「PTA会長研修資料」をもとに講演

令和元年度 県P連幹部研修会

時代に寄り添い 子どもに寄り添う

6月19日(水)、県P連幹部研修会が、県内16郡市等P連から約60名が出席し、大分市コンパルホールで開催された。理事会、各専門部会、合同研修会が行われ本年度の活動内容等の意思統一が図られた。

組織間で 連携を図る

本会は、県内16郡市等の県P連理事・母親代表・事務局局長ら幹部が一堂に会し、年に一回開催。全体の意思統一を図るとともに、リーダーとしての意識を高め合い、連帯感を持って活動していくことを目的としている。

理事会では、日P・九Pをはじめ、定期総会などの県P連各種行事についての報告や活動計画が示された。また、この後行われる専門部会の懸案事項について協議を行い、共通理解を深めた。

専門部会では、今年度、各部が取り組む県P連の主要事業について確認、協議を行い、さらに充実した活動になるよう意見を交わした。

合同研修会では、小野伸介県P連副会長が講師となり、冊子「PTA会長研修資料」を用いた研修を行った。

各専門部の主な協議内容

- 【教育部会】
 - ・県P連研究大会の運営について
 - ・教育問題懇談会について
 - ・九P福岡県大会提言発表について
- 【研修部会】
 - ・全単位PTA会長研修会開催要項について
 - ・指定研究事業について
- 【母親部会】
 - ・三行詩一次審査について
 - ・県P補償制度の加入促進について
 - ・全単位PTA会長研修会における母親部グループ討議について

PTAの 理念を学ぶ

学校単位で組織されるPTAは規模や地域により内容に違いがあり、展開される活動は様々。しかし、昭和22年に文部省から出された「父母と先生の会」教育の民主化のために」と題したPTA結成の手引書にある設立の趣旨「子どもたちが正しく健やかに育って行くには、家庭と学校と社会とがその教育の責任をわけあい、力を合わせて子どもたちの幸福のために努力していくことが大切である」。この考えが、活動の根底にあることは今も変わらない。

「PTAのおいたち」から 「活動のためのQ&A」まで

PTAは、子どもの幸福を願って会員自らが学習し、実践していく成人団体であり、児童生徒の保護者及び教師によって学校ごとに構成される社会教育関係団体である。子どもの在学時を区切りとした年齢、職業等が異なる多様な構成で、社会連帯感を培うことのできる団体である。

PTAの理念「教育を本旨とし、特定の政党や宗教に偏ることなく小学校及び中学校におけるPTA活動を通して、わが国における社会教育及び家庭教育の充実に努めるとともに家庭、学校、地域の連携を深め、子どもたちの健全育成と福祉の増進を図り、もって社会の発展に寄与する」

PTAは連携することで力を発揮できる。会長は、市町村にある健全育成組織やPTA会長の会議等で情報提供や提案を行うことが必要。

(令和元年度PTA会長研修資料より一部抜粋)

原点を振り返る

PTA活動の目的やあり方を単P会長の立場から周知する際の一助になるものとして、県P連が平成28年度から作成。全県下の単P会長へ配布している。



PTA活動の目的やあり方を単P会長の立場から周知する際の一助になるものとして、県P連が平成28年度から作成。全県下の単P会長へ配布している。



講演に耳を傾ける各郡市等P連の幹部たち

学校に関わる 大人の役割

PTA活動の活性化のためには、組織を牽引する会長の役割が重要。会員として協力し合う保護者と教職員の意見を尊重した民主的な運営を心がけること。

PTAが今後とも前進していくためには、各単Pで取り組まれている活動の問題点を掘り出して整理し、解決していく地道な作業が必要になる。「今、その活動が本当に必要か」「手間や負担があっても相応しい効果がえられるか」という視点も大切。

最後に、池部県P連会長から「今日の研修の成果を各郡市等で活かしてほしい。また、教育部会で集約している単P会長へのアンケートには、今向き合うべきPTAの課題が見えてくる。全単位PTA会長研修会や県教育委員会との教育問題懇談会での討議で活用していきたい」と締めくくった。

令和元年度 大分県PTA連合会事業等のお知らせ

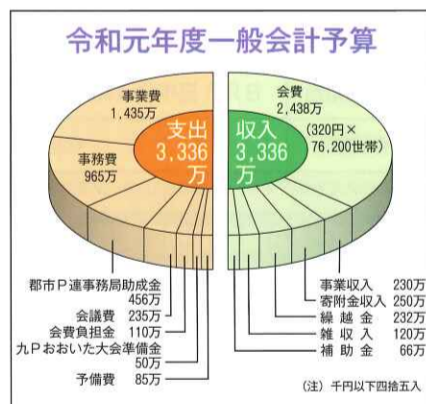
保護者心得六箇条

- 一人が頑張る あいさつの手本
- 子どもと遊び 伝えたい 伝える愛情
- 学校とともに深める 信頼の絆
- 地域と見守り はぐくむ郷土
- みんなが嬉しい できる喜び
- PTA活動を通して 楽しもう 子育て

大分県PTA連合会

「保護者心得六箇条」の活用を

私たちの願いは、子どもたちが輝く笑顔で学校生活を送ることです。それを具体的に進めるために保護者自身が自ら振り返る事が大切だと考え、県P連では「保護者心得六箇条」を策定。小・中学校の新入生保護者に配布しています。ご家庭で、ぜひ活用してください。



県PTA会費は

一世帯あたり450円で、単位PTAごと一括納入となっています。320円が県P会費。130円はPTA安全補償制度の保険料で、一般会計の収支に含まれていません。

今月のレシピ

鶏ささみのチーズ焼き

鶏ささみ 2本
ミックスチーズ 180g
片栗粉 適量
塩 適量
コショウ 適量
にんにくパウダー 適量

● 鶏ささみを野菜やえびなどに替えてもOK

作り方

- ささみを筋をとり5枚に削ぎ切りにする。塩、コショウ、にんにくパウダーを両面にふり、片栗粉をまぶしておく
- フライパンにチーズを敷きつめ、ささみを放射状に並べて火をつける(強火)
- チーズが溶けだしたら弱火にし、カリカリになるまで焼く。裏返して焼いてもOK

- ### 令和元年度の 主な行事
- 第12回県P全単位PTA 会長研修会 7月27日(土)
 - 第67回日本PTA 全国研究大会兵庫大会 8月23日(金)～24日(土)
 - 第64回日本PTA 九州ブロック研究大会 福岡県大会
 - (分科会) 10月26日(土)
 - (全体会) 10月27日(日)
 - 県PTA指定研究発表会 (平成30年・令和元年度) 10月20日(日)
 - 日田市立日隈小学校教育友会 11月17日(日)
 - 杵築市立杵築中学校PTA 11月24日(日)
 - 大分市立森岡小学校PTA 10月10日(木)
 - 教育問題懇談会 10月10日(木)
 - 第28回県PTA研究大会 佐伯市大会 2月2日(日)

学校紹介

平成30・令和元年度
大分県PTA連合会
指定研究発表PTA

日田市立 日隈小学校

開催日 10月20日(日)

日田市街の中心部をゆったりと流れる三隈川と市民の憩いの場である亀山公園に隣接する本校は、「水郷ひた」に相応しい豊かな自然を感じることが出来ます。校区内には日田温泉街もあり、江戸時代から続く祇園祭等歴史と文化にも溢れています。子どもたちは、素直で人懐っこく、登校時には「おはようございます」の元気な挨拶が校区のあちこちで聞こえます。今年度からはコミュニティスクールとして、家庭・学校・地域が豊かに関わり合い「地域とともにある」「地域から信頼される」学校を目指し、様々な教育活動に取り組んでいます。

杵築市立 杵築中学校

開催日 11月17日(日)

杵築中は、日本でただ一つのサンドイツ型城下町で有名な杵築市の中心部に位置しています。杵築城を仰ぎ見、豊かな自然環境と歴史と文化が感じられる土地柄です。本校は、昭和22年に創立され、現在の生徒数は329名です。「好学力・協同」の校訓のもと、まじめに学習に取り組むと共に、九州・全国でも活躍する部活動が多くあり、生徒たちは日々、文武両道に励んでいます。現在、校舎建築中であり、皆さま方を新校舎でお迎えできるのを大変うれしく思います。

大分市立 森岡小学校

開催日 11月24日(日)

本校は、県指定の曲石仏などの史跡や文化財が点在する校区にあり、守岡山の頂にある守岡遺跡に立地しています。標高60メートルあまりのところに位置する本校から見下ろす大分川や市街地の景色は、とてもすばらしく、特に桜の季節は、まさに絶景です。児童数210名、全7クラスの小規模校ですが、子どもたちは毎日学校へと続く「がんばり坂」を元気いっぱい登校しています。学年をまげて縦割りにした「仲良し班活動」などを通して、心豊かにたくましい創造性に満ちた子どもを育てています。また、恵まれた自然環境や歴史遺産を生かした体験活動の中で、地域の人々とふれあい、郷土を大切にする気持ちや感謝をする気持ちを多く伝えています。指定研究のテーマも「絆」森つ子達の笑顔の活動「地域・学校・PTAつながる森岡」としました。

指定研究は、県P連の特色ある事業。指定を受けた県内の3単P(大分市、県南、県北から各1単P)は、2年間にわたり特色あるPTA活動に取り組み、2年次に公開発表する。(今年度の発表内容は、はぐく美336号で紹介する)



ご苦労

「ハリ」「つや」「うるおい」。女性の究極のお肌美の言葉らしい。テレビ広告で映し出された美肌に引きつけられ納得。みずみずしく、弾みかえすハリやつやを導き出す。ご苦労は決して裏切らない。実は、裏切らないご苦労は日々の暮らしの中に常駐しているようだ。

「ハリ、つや、うるおい」は、お肌美だけでなく、人生の中にも、「うるおいの人生」や「ハリのある生活」など、充

実した日常生活にも潜んでいるように思える。辻井伸行さん(ピアノ)のお母さんの話。「世界でたった一人のかけがえのない感性を持った子。人間の底知れない可能性。一人ひとりがオリジナルな人生を送っている。」

- 一人ひとりの心の奥深いところに沈み込んでいる「オリジナルな生き方」があるとすれば、人生の「ハリ、つや、うるおい」の原形が在る。心の奥深くに隠れているであろう感性や底知れない可能性の一番に働きかけてきたご苦労は、お肌美の「ハリケア」に似ている。誰にも真似が出来ない見事な輝きを放って、独自のうるおいを醸し出した。私たちは、「ハリ」「つや」「うるおい」が心のカプセルに満載されていることをずっと感じ続けている。それをご用に応じて、そっと引き出して使い、うるおいの人生が飛び立って行く。

一面コラム欄は引き続き「ときめき」です

筆者紹介

- 小野 京子 ○元大分市立日隈小学校校長
- 大分大学教育学部 附属中学校学校評議員 ○俳人協会会員
- 著書「ときめき」「いやしの百句」他
- ☆今年度の「はぐく美」編集スタッフを紹介します。
- 小原容子(編集長)
- 田中留理子 石井昌子 梶谷寿美 岩尾淳一(はぐく美顧問/チヨコとコーナー担当)

*はぐく美編集委員を募集しています。詳細は左記事務局までお問い合わせください。大分県PTA連合会事務局 (097)556-9055

編集後記

▼インスタ発の超短編小説が大ヒットしているとTVで知った。「54字の物語」を早速拝読。力作揃いの小説風とはいかないが、編集後記で母親の生の視点を伝えたい。(T) ▼増税間近?ここ数年スーパーでじわりじわりと物価上昇を実感。前回の失敗を教訓に駆け込み購入と買いためはグツと我慢。前向きに節約と消費の折り合いをつけていく。(I) ▼市総体の会場付近で母が道に迷い困っていたところ「会場まで案内します」と声をかけてくれた男子中学生。彼の親切な行動に感動するとともに心が温かくなった。(K) ▼「描いて消す 作品皆無 映画絵師」看板専門の絵師が作品として残せない葛藤を歌に詠んだ昭和の風景。令和の時代に広報紙を手がける自分

学び 考える

平成30年度
日本PTA国内研修事業

沖縄県・渡嘉敷島
3月27日~31日



平和な時を仲間と共に

国東市立国東中学校
2年 伊藤 友

今回の研修のプログラムのほとんど全てが初めての体験でした。その中で、私が一番印象に残っているのは地元の方々のワークショップです。私は三線を体験しました。弾き方を教えてもらいながら、島の歴史や文化を知り、島の方々の暮らしや平和に対する考えに直接触れることができました。何より貴重な体験だったと思います。

研修に参加して、最高の仲間と出逢い、貴重な体験を共にし、絶対に忘れられない思い出ができました。仲間と何度も口にした「せーの、チャレンジ」の合言葉。この合言葉を忘れずに、これからも様々なことにチャレンジしていきます。

県PTA連合会のみならず、今回の研修に携わったみなさま、本当にありがとうございます。

豊後大野市立朝地中学校
2年 衛藤 剛

今回の沖縄研修で、僕は沢山の事を学び、考えました。僕が強烈に心に残っているのは、二日目の戦跡を見学した時に聞いた話です。当時の親たちは、先に自分が死ぬと残った子どもがかわいそうだ

令和元年度 大分県PTA連合会 学生・子ども総合保険のご案内

特別加入
受付中

	8月1日加入	9月1日加入	10月1日加入
募集期間	7月1日~7月25日	8月1日~8月23日	9月1日~9月20日
補償開始	8月1日午後4時	9月1日午後4時	10月1日午後4時
補償終了	令和2年4月1日午後4時		

※詳細は大分県PTA連合会ホームページをご覧ください

大分県PTA連合会補償制度

専用の払込取扱票をPTAより取り寄せ、保険料をはぐく美保険サービスにお問合せください。

(取扱代理店)
はぐく美保険サービス株式会社
大分市大字下 496-38 TEL 097-535-7051

(連携代理店)
MS大分中央株式会社
大分市寿町 11番 22号 TEL 097-538-8880

コールセンター
0120-56-8993
(受付時間:月~金 9:00~17:00)

24時間365日事故受付サービス
「三井住友海上事故受付センター」

事故は いち早く
0120-258-189

